内川目小学校

亀ケ森小学校

令和3年4月の統合に向けて

令和3年1月15日

編集/大迫地域小学校統合準備委員会事務局(花巻市教育委員会教育企画課)

大迫地域の小学校(大迫小学校、内川目小学校、亀ケ森小学校)の統合準備を行うため、令和2年4月24日に 「大迫地域小学校統合準備委員会」が発足し、以後、各専門部会や準備委員会における話し合いが進められてい ます。この「統合準備委員会だより」は、令和3年4月の統合に向けた取組状況を保護者や地域の皆様にお知ら せするために発行しているものです。

第4回統合準備委員会の開催を中止しました。

10月28日の第3回統合準備委員会開催後、各専門部会 において、それぞれ協議を進めてきました。

この間の部会会議の結果を協議・報告するため、第4 回統合準備委員会を、12月中下旬に開催するよう調整し ていましたが、県内で新型コロナウイルス感染症が拡大 している状況を考慮し、会議の開催は中止することにし ました。

この対応としては、各委員に部会会議の結果報告書な どの会議資料を送付し、合わせて質問・意見を募ること をもって、第4回準備委員会の開催に代えることにして います。

なお、次回、第5回準備委員会の開催は、2月下旬頃 を予定しています。

統合準備委員会だより(第3号)でお知らせした 新しい「体操着・ハーフパンツ・Tシャツ」のサン プルが大迫小学校に届きました。新体操着は、軽く て破れにくいほか、吸水吸汗、速乾性が高く、ライ ンは夜間時に光を反射し、児童の安全性がアップす るなどの特徴を有するジャージとのことです。



第3回準備委員会(10/28)以降に開催された3つの専門部会における主な協議内容は、次のとおりです。 これらの内容については、今後も専門部会の中で検討を進めます。

学校経営部会

教育目標、校内運営組織、校内研究等

■第6回会議(10/28)〜統合後の「学校経営計画」、次年度の「まなびフェスト」を協議〜

学校経営方針(スローガン)は4つのeをキーワードに「**令和を拓くe(いい)学校**|に一新することや令和3年 度の「最重点」を次の3点とする案について協議しました。学校経営計画やまなびフェストについては、引き続き内 容の検討を進めます。

キーワードは4つの「el

①explore (探求する)

「わかる授業」へ授業改善と、調査結果やICT機器を活用した学習の個別最適化を通して、<u>確かな学力</u>を育成する。 ②exchange(交流する)

異年齢交流や、地域と協働した世代間交流、地域人材との交流などを通して、豊かな感受性とひとから学ぶ力を育

③exercise(鍛える)

家庭と連携して望ましい習慣の確立を図るとともに、積極的に運動や読書に親しみ、進んで自分を鍛えようとする <u>意欲</u>を育成する。

4enjoy(楽しむ)

個に応じたきめ細かい支援や家庭・地域との連携、学級集団づくりなどを通して、どの子も楽しく通える学校の実 現を目指す。

令和3年度の最重点

- ・統合後の児童の様子に気を配り、不適応や不調に素早く適切に対処すること。
- ・スクールタクシーの増便や学区の課題に対応し、安全の確保に努めること。
- ・学校の情報公開を進め、保護者の不安を軽減すること。

裏面に続く。

■第4回会議(11/30)~運動会における郷土芸能の発表等について検討しました~

第4回会議では、①運動会での郷土芸能の発表のあり方、②大迫かるたの大会を学校行事として取り組むこと、 ③全校での体力づくりに向けた取組内容、④運動会の内容、⑤学習発表会のプログラムなどを検討し、今後も詳細について継続協議していくこととしました。

PTA部会

PTA組織運営、通学体制等

■第5回会議(11/16) ~ P T A 運営組織について検討しました~

第4回会議に引き続き、PTA運営組織のうち、会則や組織編制、PTA会費や繰越金の取扱い、運営方針や 事業計画について検討を進めました。今後も引き続き検討を継続していきます。

< 花巻市教育委員会からのお知らせ>

市内企業等からのご寄付を大迫小統合に活用します。



〇県内金融機関と市内企業からの寄付でユニホーム等を購入

市内企業が発行する私募債発行手数料の一部として、これを受け取る県内金融機関と同社から、花巻市の教育環境の整備に10万円の寄付があり、来年4月の統合の象徴として、統合後の児童が大迫小学校で使用する陸上競技会用のユニホーム等の購入費に充てることにしました。購入するのは、大迫小ユニホーム男女各2着と、陸上用シューズ5足などです。

〇市内企業からの寄付で学童クラブ・児童用机を購入

市内企業の創業50周年記念として、花巻市の子育て支援に活用いただきたいと、50万円の寄付があり、「早池峰学童クラブ」で使用する児童用机などを購入することにしました。

統合後の学童クラブの充実に向けて、準備を進めています。

■統合後の学童クラブでの児童の受入れ

小学校統合により、来年度以降の早池峰学童クラブ利用者の増加が 見込まれるため、教育委員会では昨年6月に、3小学校の1年生から 5年生と大迫・亀ケ森保育園の3・4・5歳児の保護者の皆様へ利用 希望などのアンケートを実施し、開所時間の拡大や土曜日の開所など のご意見をいただきました。



<はやちね生き活き交流館>

教育委員会では、運営主体(早池峰学童クラブ運営委員会)と話し合いを進め、運営主体からのご理解のもと、放課後児童支援員の増員による受入可能児童数の拡大や開所時間の充実など、皆様のご要望にお応えし、安心してお子様を預けられる受入体制を整えることができました。

学童クラブでは、昨年11月の保護者への説明以降も、引き続き利用児童の募集を行っていますので、ご利用を検討されている方は、お気軽に早池峰学童クラブにご相談ください。

<令和3年度早池峰学童クラブの内容>

- ■開所日 毎週月曜日~土曜日
- ※毎月第2土曜日、祝日、8/13~16、12/29~1/3は休所
- ■開所時間

半日保育 12:30~18:00(延長18:00~18:40)

- 一日保育(平日) 7:30~18:00(延長18:00~18:40)
- -- 日保育(土曜日) 7:30~18:00(延長なし)
- ■保護者負担金(定期利用の場合)

保育料 8,000円(月額)

延長保育料 1,000円(月額)、500円(日額)

※このほか、土曜日保育料・入会金・保護者会費があります。

■お問い合わせ先(平日の12:30~18:00) 早池峰学童クラブ TeL0198-41-8277

■学童クラブ施設の充実

早池峰学童クラブは、大迫小学校敷地内の「はやちね生き活き交流館」で学童保育を行っています。市では施設の充実を図るため、本年度中に児童用ロッカーの設置や照明・暖房設備の更新、机などの備品の購入を行い、児童の生活の場として環境を充実します。

なお、学童クラブでは、本年度、研修室にエアコンを設置しましたが、来年度も順次増設を 予定しています。